

特別にイリテ特製の卓球台で卓球を楽しむ園児
—貝塚市臨浜2の市立西幼稚園で



卓球で健やかに

日生監督ら 幼稚園に特製台寄贈

7/20日 塚

貝

卓球を通して子供たちの育成につなげようと、一般社団法人卓球ジュニアサポートジャパン(大阪市)は19日、貝塚市内の幼稚園と認定こども園計8カ所に子供用の特製卓球台を寄贈した。

昨年、日本生命女子卓球部が貝塚市に拠点を移したことをきっかけに、市は卓球を通してまちづくりを進めている。寄贈された特製の卓球台は、高さ68センチ

と通常の卓球台より10センチ低い。大きさも約3割小さく、角も丸く作られており、安全面にも考慮されている。

この日、同市臨浜2の市立西幼稚園であった寄贈式では、一般社団法人卓球ジュニアサポートジャパンの代表理事で日本生命女子卓球部の村上恭和総監督が「卓球は健康を維持するためにも重要なスポーツ。これから卓球を楽しむ体験をつくってほしい」とあいさつ。園児約40人が早速、ラケットを手に卓球を楽しんだ。

【井川加菜美】